

熊本市歯科保健実施状況

平成24年度の取り組み状況及び平成25年度の取り組み予定

平成25年8月
熊本市

目 次

I 平成24年度の取り組み	1
-------------------------	---

II 平成25年度の取り組み予定	4
----------------------------	---

(参考資料)

具体的な施策の展開シート	6
------------------------	---

I 24年度の取り組み

「第2次熊本市歯科保健基本計画」の計画期間終了に伴い歯科口腔保健施策の更なる推進を図るため、平成23年8月に成立・施行された「歯科口腔保健の推進に関する法律」並びにこれまでの本市での成果を踏まえ、市民の歯や口腔の健康づくりの指針である「歯科保健基本計画」を見直した。

また、胎児期及び妊娠期から高齢期までのライフステージの特性に応じた歯科健診や歯科相談等、歯科口腔保健の推進を図った。とりわけ、乳幼児期における予防教室対象年齢の見直しや、学童期におけるむし歯予防に効果があるフッ化物洗口の拡大などを目的とした小学校でのモデル事業を開始した。

さらには、歯と口腔の健康の環境整備のために、8020推進員の育成を行うとともに、障がい児（者）等の歯科診療の環境づくりのため、関係者等を対象とした研修会を開催した。

○ 主な取り組み等

《行政》

【各ライフステージにおける対策の推進】

① 胎児期及び妊娠期（p7）

- ・ 妊婦歯科健診の実施

区役所において、親子（母子）健康手帳交付時等に歯科健診・歯科相談を実施。（3,884人）

市指定歯科医療機関において、妊婦歯科健診等を実施。（1,123人）

- ・ もうすぐパパママ教室（両親学級）において、歯科疾患予防についての講話や口腔機能向上を目的とした唾液検査等を実施。（19回 444人）

② 乳幼児期（p8）

- ・ 早期のむし歯予防の推進を図るため、幼児期のむし歯予防教室（ピカピカカミカミ教室）の対象年齢を引き下げ実施。（1歳6か月～2歳児から1歳～1歳5か月児へ）（29回 518人）
- ・ 1歳6か月児健康診査において歯科健診及び相談を実施。（292回 7,128人）
- ・ 3歳児健康診査において歯科健診及び相談を実施。（200回 6,623人）
- ・ 保育園・幼稚園を対象に「フッ化物洗口新規導入事業」等を実施。

（新規園：2園、実施園：208園中98園）

③ 学童期（p10）

- ・ 小学校での歯科健康教室を開催。（34校、延べ54回 6,211人）
- ・ 小学校でのフッ化物洗口普及モデル事業を開始。

モデル校1校

- ・ 学校関係者への説明会を実施。
小学校校長会、養護教諭（1回 150人）、市PTA協議会、小学校単位での説明会
（10校 16回）

④ 中・高生期（p 12）

- ・ 中学校での歯科健康教室を開催。（むし歯や歯周病予防について）（8校 1,219人）

⑤ 成人期（p 14）

- ・ 地域住民を対象とした、歯科健康教育を実施。（歯周病予防等）（89回 2,468人）
- ・ CKD（慢性腎臓病）の予防教室時（中央区、南区）に歯科指導の実施。（5回 130人）
- ・ 大学の学園祭等で大学生を対象とした歯たちの健診を実施。（1回 103人）

⑥ 高齢期（p 16）

- ・ 高齢者施設等での歯科健診の現状把握のため、施設を対象にアンケート調査を実施。（57施設）
- ・ 満80歳以上で自分の歯を20本以上有する市民を表彰する8020表彰を実施。
（表彰 91人）
- ・ 地域の高齢者サロン等での歯科健康教室の実施。（誤嚥性肺炎や歯肉炎の予防法等）
（57回 1,068人）
- ・ むし歯や歯周病予防等や口の健康について情報の発信を行う「ふれあい出前講座」を実施。
（4回 156人）

【歯と口腔の健康づくりを支え・守るための環境づくり】（p 18）

- ・ 障がい児及び発達に不安のある未就学児を対象としたむし歯予防（歯っぴー）事業の実施。（28回 181人）
- ・ 児童発達支援施設での利用者への歯科相談の実施。（15回 101人）
- ・ 障がい者入所施設からの依頼により、施設職員に対して口腔ケアの必要性や口腔機能に関する研修を実施。（2回 33人）
- ・ 歯と口腔の健康ボランティアである8020推進員の育成講座を開催。（各区4回 78人）
- ・ 8020推進員に口腔ケアの方法や歯周疾患予防のアドバイス等を行い、地域での歯と口腔の健康づくり活動の支援を実施。（295回 1,795人）
- ・ 障がい児（者）の歯科診療等の環境づくりのため、歯科保健医療従事者を対象に地域歯科保健研修会を開催。（1回 60人）
- ・ 校区単位の健康まちづくりの取組みの健康イベント等において、歯科相談コーナーやフッ化物洗口体験コーナーを設置するなど、歯科保健指導を実施。（20回 1,237人）
- ・ 障がい児及び心疾患等（以下「障がい児等」という。）の小児外科通院患者に対し、口腔衛生指導、フッ素塗布を実施。（市民病院）

《関係団体・機関》

熊本市医師会

- ・ 熊本市医師会ヘルスケアセンター主催の健康教室において歯科講演会を開催。(1回 72人)

熊本市歯科医師会

- ・ 小学3年生と特別支援学級の児童を対象に歯みがき巡回指導を実施。(10校)
- ・ 歯の祭典を実施。(来場者 1,104人)

熊本県看護協会

- ・ 「まちの保健室」における歯科健康相談の実施。

熊本県歯科衛生士会

- ・ 健軍まちなか図書館歯科相談の実施。(12回 60人)

熊本市地域包括支援センター連絡協議会

- ・ 通所型介護予防事業(わくわくシニアクラブ)での口腔機能向上事業への参加支援を実施。

熊本市食生活改善推進員協議会

- ・ 調理実習時に歯科保健のパンフレット配布や啓発等を実施。

熊本市8020健康づくりの会

- ・ 歯と口腔の健康づくりの情報を発信するため地域での啓発活動を実施(活動回数 355回
啓発人数 16,518人)

Ⅱ 25年度の取り組み

本市の新たな「第3次歯科保健基本計画」に基づき、ライフステージの特性に応じた歯科口腔保健の推進やむし歯や歯周疾患等の歯科疾患の予防及び市民、関係機関団体等との連携による歯科口腔保健を推進するための社会環境の整備など、目標の達成に向け着実な推進を図る。

とりわけ、むし歯予防に効果的であるフッ化物洗口を推進するとともに、校区単位の健康まちづくりにおいても、歯と口腔の健康づくりボランティアである8020推進員等と協働により歯科保健の推進を図る。

また、障がい児（者）等の歯科保健を推進するため、歯科医療従事者等、関係機関との連携の強化を図る。

○ 主な取り組み等

《行政》

【各ライフステージにおける対策の推進】

① 胎児期及び妊娠期（p7）

- ・ 親子（母子）健康手帳交付時に喫煙者への指導や歯周疾患予防等、歯科保健指導の充実。

② 乳幼児期（p8）

- ・ 歯科育児相談のエリアの拡大（幸田地区）。

③ 学童期（p10）

- ・ 小学校におけるフッ化物洗口普及モデル事業のモデル校の拡大
小学校校長及び養護教諭への説明会開催。
保護者説明会の開催。
- ・ 小学校における歯科保健健康教育のエリア拡大。

④ 成人期（p14）

- ・ CKD予防教室対象者への歯科健康教育の拡大。（東区、北区）
- ・ 校区単位の健康まちづくりの取組みの健康イベント等において、歯科相談コーナーや歯周疾患予防コーナーを設置する等、歯科保健指導を実施。

⑤ 高齢期（p16）

- ・ 校区単位の健康まちづくりの取組みや8020推進員活動の中で口腔機能向上を図るとともに、8020表彰事業の啓発を実施。

【歯と口腔の健康づくりを支え・守るための環境づくり】（p 18）

- ・ 子ども文化会館で開催してきた「歯っぴーキッズ」について、効果的に広く市民に啓発できるように「食と健康フェア」の中で実施。
- ・ 歯科保健医療従事者等への障がい児（者）への理解促進のため、研修会を開催。
- ・ 障がい者入所施設での口腔ケア等の歯科健康教室の実施。

＜関係団体・機関＞

熊本市歯科医師会

- ・ 妊婦歯科検診票記入法の確認と受診時の喫煙抑制に向けた取り組みを拡充。
- ・ 保育園、幼稚園園長会等でフッ化物洗口の安全性について説明を開催。
- ・ 8020表彰対象者の積極的な推薦。

熊本県看護協会

- ・ 「まちの保健室」事業及び口腔ケア研修の継続。

熊本市手をつなぐ育成会

- ・ 障がいのある方とその家族向けの歯科に関する研修会を開催。

熊本市食生活改善推進員協議会

- ・ 高齢者対象の出前講座で食後の歯みがき、うがいの大切さについて啓発を実施。
- ・ 口腔ケアの正しい知識を得るため、食生活改善推進員全体研修会時や区役所単位で勉強会を開催。

熊本市8020健康づくりの会

- ・ フッ化物洗口モデル校への協力支援を実施。
- ・ 8020推進員の全校区での育成に向けた啓発を実施。

(参考資料) 具体的な施策の展開シート

具体的な施策の展開等	ページ
1 各ライフステージにおける対策の推進	
(1) 胎児期及び妊娠期	7
(2) 乳幼児期	8
(3) 学童期	10
(4) 中・高生期	12
(5) 成人期	14
(6) 高齢期	16
2 歯と口腔の健康づくりを支え・守るための環境づくり	18

※実績値について

「 / 」 … 今年度調査対象となっていないもの

1 各ライフステージにおける対策の推進

取り組み項目		(1) 胎児期及び妊娠期			
指標項目	1	口の健康と喫煙の関係について知っている者の増加	基準値	実績値	目標値
			H23	H24	H34
			50.3%	51.0%	75.0%
	2	妊娠中の喫煙をなくす	基準値	実績値	目標値
			H23	H24	H34
			5.5%	5.4%	0.0%
3	妊娠中に歯科健診・指導を受ける者の増加	基準値	実績値	目標値	
		H23	H24	H34	
		55.2%	63.7%	75.0%	

1 主な取り組み状況等

《行政》

	主な取り組み	取り組み状況
(1)	妊婦歯科健診・相談	<ul style="list-style-type: none"> 親子(母子)健康手帳交付に併せ歯科健診と歯科相談を実施。(3,884人) (各区保健子ども課) 市の指定歯科医療機関において、妊婦歯科健診等を実施。(1,119人) ※むし歯有病者率(43.9%) 歯周疾患あり(73.4%) (子ども支援課)
		<p>早産と関係が深い歯周疾患の早期発見を目的とした歯科健診について、産科医療機関より受診勧奨を実施。(子ども支援課)</p>
(2)	もうすぐパパママ教室(両親学級)	もうすぐパパママ教室(両親学級)において、歯科疾患予防についての講話や口腔機能向上を目的とした唾液検査等を実施。(19回 444人) (各区保健子ども課)

《関係団体・機関》

	関係機関・団体名	取り組み状況
(1)	熊本市歯科医師会	市の指定歯科医療機関において、妊婦歯科健診及び個別指導を実施。

2 上記以外のH25年度の取り組み予定

《行政》

H25取り組み	親子(母子)健康手帳交付時に喫煙者への指導や歯周疾患予防等、歯科保健指導の充実。
---------	--

《関係団体・機関》

H25取り組み	妊婦歯科健診票等の記入方法に漏れないよう会員に周知するとともに妊婦健診受診時の喫煙抑制に向けた取り組みを拡充。(熊本市歯科医師会)
---------	---

1 各ライフステージにおける対策の推進

取り組み項目		(2)乳幼児期				
指標項目	4	1歳6か月児でのむし歯のない者の増加	基準値	実績値	目標値	
			H23	H24	H34	
	5	3歳児でのむし歯のない者の増加	基準値	実績値	目標値	
			H23	H24	H34	
	6	3歳児での不正咬合等が認められる者の減少	基準値	実績値	目標値	
			H23	H24	H34	
	7	3歳までに2回以上フッ化物塗布を受けたことがある者の増加	基準値	実績値	目標値	
			H23	H24	H34	
	8	フッ化物洗口を実施する認可保育園・幼稚園の増加	基準値	実績値	目標値	
			H23	H24	H30	
				96.6%	96.3%	100.0%
				76.3%	72.9%	90.0%
			23.5%	23.6%	10.0%	
			40.9%	42%	70.0%	
			46.2%	47.1%	60.0%	

1 主な取り組み状況等

《行政》

	主な取り組み	取り組み状況
(1)	育児相談	乳幼児の保護者等を対象とした育児相談において、歯科相談と歯みがき指導を実施。(252回 2,393人) (各区保健子ども課)
(2)	ピカピカカミカミ教室	早期のむし歯予防の推進を図るため、幼児期のむし歯予防教室(ピカピカカミカミ教室)の対象年齢を引き下げ実施。(1歳6か月～2歳児から1歳～1歳5か月児へ)(29回 518人) (各区保健子ども課)
(3)	育児教室	生後4～5か月児の保護者を対象に乳児の発育・健康増進を目的とした育児教室を開催し、歯科保健の講話、歯みがき指導を実施。(36回 767人) (各区保健子ども課)
(4)	歯科健康教室	・保育園・幼稚園において、幼児等を対象としたむし歯予防等の講話や歯みがき指導を実施。(128回 6,512人) ・地域の子育てサークルにおいて、乳幼児期の保護者を対象としたむし歯予防等の講話や歯みがき指導を実施。(90回 1,084人) (各区保健子ども課)
(5)	乳幼児歯科健診	・1歳6か月児健康診査において歯科健診及び相談を実施。(292回 7,128人) ・1歳6か月児歯科健診において、むし歯予防を目的としたフッ化物塗布(体験)を実施。(292回 6,742人) (各区保健子ども課)
		3歳児健康診査において歯科健診及び相談を実施。(200回 6,623人) (各区保健子ども課)
(6)	フッ化物洗口新規導入事業	保育園・幼稚園を対象に「フッ化物洗口新規導入事業」等を実施。(新規園:2園、実施園:208園中98園) (健康づくり推進課)
		私立保育園・幼稚園園長会において、フッ化物洗口の有効性と安全性について説明会を実施。また、実施園からの状況説明も併せて行った。保育園長会(1回) 幼稚園長会(1回) (健康づくり推進課)
		保育園・幼稚園の担当職員等へ、フッ化物洗口における説明と継続実施に向けた支援を実施。(88施設) (各区保健子ども課)
		新規導入する保育園・幼稚園において、保護者、職員を対象としたフッ化物洗口の説明会を開催。(4施設 77人) (各区保健子ども課)

(7)	カンガルー教室	出産後の母親に対し乳児期の口腔衛生指導を年1回実施。(市民病院)
(8)	フッ素塗布	障がい児及び心疾患などの小児外科通院患者に対し、口腔衛生指導、フッ素塗布を実施。 (市民病院)

《関係団体・機関》

	関係機関・団体名	取り組み状況
(1)	熊本市私立幼稚園協会	各幼稚園において、歯科健診や随時育児相談を実施し、食事やおやつ の指導、咀嚼、睡眠について説明。(年1回実施)
(2)	熊本県歯科衛生士会	<ul style="list-style-type: none"> 子ども文化会館と共催で、乳幼児と保護者を対象とした、むし歯予防講話と歯みがき指導を目的とした歯科健康講座を実施。(参加者 18組) 母子歯科保健に関する講演及び親子で楽しく実践できる健口体操の実施。(参加者 50人)

2 上記以外のH25年度の取り組み予定

《行政》

H25取り組み	・幸田地域の育児相談において歯科相談を追加し、充実を図る。(南区保健子ども課)
---------	---

《関係団体・機関》

H25取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園園長会において、フッ化物洗口の安全性等について講義を実施。幼稚園園長会でも開催予定。(熊本市歯科医師会) ・おやつ作りや試食の提供時に食後の歯みがき、うがいの大切さを呼びかけ、ヘルスメイトや8020推進員から具体的な歯の大切さをについて説明。(熊本市食生活改善推進員協議会)
---------	--

1 各ライフステージにおける対策の推進

取り組み項目		(3)学童期			
指標項目	9	小学校でのむし歯や歯肉炎予防のための健康教室実施校の増加	基準値	実績値	目標値
			H23	H24	H34
			29校	34校	92校

1 主な取り組み状況等

《行政》

主な取り組み		取り組み状況
(1)	ふれあい出前講座	<p>むし歯や歯周病予防等、口の健康について情報を発信。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各区役所保健子ども課 (2回 70人) ・IOBスポーツ推進事業団 (2回 86人) <p>(生涯学習推進課)</p>
(2)	歯みがき指導	<ul style="list-style-type: none"> ・熊本市歯科医師会、熊本県歯科衛生士会の協力を得て、小学校3年生と特別支援学級の児童を対象に歯みがき巡回指導を実施。(10校) ・学校歯科医や区役所保健子ども課及び8020推進員等との連携による歯科保健指導を実施。(48校 ※(3)歯科健康教室34校含む。) ・学校歯科医による定期歯科検診とその結果による受診勧奨等を実施。 ・歯科保健教育の推進を目的とした保健学習や保健指導を実施。 <p>(健康教育課)</p>
(3)	歯科健康教室	<p>小学校での歯科健康教室を開催。(むし歯や歯肉炎の予防について)</p> <p>(34校 延べ54回 6,211人)</p> <p>(各区保健子ども課)</p>
(4)	フッ化物洗口モデル事業	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校でのフッ化物洗口モデル事業を開始。(モデル校1校) ・フッ化物の安全性と効果について熊本市歯科医師会の協力のもと説明会を実施。 <p>小学校校長会、養護教諭(1回97人)、市PTA協議会、小学校単位での説明会(10校16回)</p> <p>(健康づくり推進課、健康教育課)</p>
		<p>フッ化物洗口の安全性と効果について、学校関係者、区役所、8020推進員を対象とした研修会を開催。</p> <p>(参加者数 97人)</p> <p>(健康づくり推進課、健康教育課)</p>
(5)	フッ素塗布	<p>障がい児等の小児外科通院患者に対し、口腔衛生指導、フッ素塗布を実施。</p> <p>(市民病院)</p>

《関係団体・機関》

	関係機関・団体名	取り組み状況
(1)	熊本市歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校3年生と特別支援学級の児童を対象に歯みがき巡回指導を実施。(10校) ・学校歯科医が学校保健会において歯科保健啓発等を実施。

2 上記以外のH25年度の取り組み予定

《行政》

H25取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校におけるフッ化物洗口普及モデル事業のモデル校の拡大。小学校校長及び養護教諭への説明会開催。保護者説明会の開催。 ・小学校における歯科保健健康教育のエリア拡大。(健康づくり推進課、各区保健子ども課)
---------	---

《関係団体・機関》

H25取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・5区役所管内の小学校でフッ化物洗口普及モデル事業を開始するため、PTA協議会や学校、学校歯科医にフッ化物洗口の啓発を実施。(熊本市歯科医師会) ・地域において歯科保健のパンフレットを配布。各区役所で、8020推進員に歯の健康についての指導を依頼。(熊本市食生活改善推進員協議会) ・フッ化物洗口モデル校への協力支援を実施。(熊本市8020健康づくりの会)
---------	--

1 各ライフステージにおける対策の推進

取り組み項目		(4) 中・高生期				
指標項目	10	12歳児でのむし歯のない者の増加(1人あたりむし歯本数)	基準値	実績値	目標値	
			H23	H24	H34	
				1.29本	1.27本	0.7本未満
	11	中学生における歯肉に炎症所見を有する者の減少	基準値	実績値	目標値	
			H23	H24	H34	
				28.9%	24.9%	20.0%
12	高校生における歯肉に炎症所見を有する者の減少	基準値	実績値	目標値		
		H23	H24	H34		
			21.7%	21.4%	20.0%	

1 主な取り組み状況等

《行政》

主な取り組み		取り組み状況
(1)	ふれあい出前講座	むし歯や歯周病予防等、口の健康について情報を発信。 区役所保健子ども課 (1回 87人) (生涯学習推進課)
(2)	歯みがき指導	・学校歯科医による定期歯科検診の実施とその結果による受診勧奨を実施。 ・学校歯科医や区役所保健子ども課及び8020推進員等との連携による歯科保健指導の実施。(中学校12校 ※(3) 歯科健康教室8校含む。) ・歯科保健教育の推進を目的とした保健学習や保健指導の実施。 (健康教育課)
(3)	歯科健康教室	中学校で健康教室を開催。(むし歯や歯肉炎の予防について) (8校 1,219人) (各区保健子ども課)
(4)	養護教諭等研修会	フッ化物の安全性と効果について熊本市歯科医師会の協力のもと説明会を実施。 (1回 48人) (健康づくり推進課)
(5)	フッ素塗布	障がい児等の小児外科通院患者に対し、口腔衛生指導、フッ素塗布を実施。 (市民病院)

《関係団体・機関》

	関係機関・団体名	取り組み状況
(1)	熊本市歯科医師会	学校歯科医が学校保健委員会において歯科保健啓発等を実施。
(2)	熊本市食生活改善推進員協議会	調理実習時に歯科保健のパンフレット配布や啓発等を実施。

2 上記以外のH25年度の取り組み予定

《行政》

H25取り組み	中学校養護教諭南部ブロック研修会の意見交換会に参加し、歯科保健活動や校区単位の健康まちづくりに関する取り組みについて紹介。(南区保健子ども課)
---------	---

《関係団体・機関》

H25取り組み	各学校、学校歯科医にフッ化物洗口の啓発を実施。(熊本市歯科医師会)
---------	-----------------------------------

1 各ライフステージにおける対策の推進

取り組み項目		(5)成人期				
指標項目	13	20歳代における歯肉に炎症所見を有する者の減少	基準値	実績値	目標値	
			H22	H24	H34	
				38.0%	61.9%	25.0%
	14	40歳代における進行した歯周炎を有する者の減少	基準値	実績値	目標値	
			H22	H24	H34	
				35.4%		25.0%
	15	40歳の未処置歯を有する者の減少	基準値	実績値	目標値	
			H22	H24	H34	
				43.8%		10.0%
	16	40歳で喪失歯のない者の増加	基準値	実績値	目標値	
			H22	H24	H34	
				68.5%		75.0%
17	60歳代における進行した歯周炎を有する者の減少	基準値	実績値	目標値		
		H22	H24	H34		
			53.7%		45.0%	
18	60歳の未処置歯を有する者の減少	基準値	実績値	目標値		
		H22	H24	H34		
			15.8%		10.0%	
19	60歳で24歯以上の自分の歯を有する者の増加	基準値	実績値	目標値		
		H23	H24	H34		
			63.9%		70.0%	
20	60歳代における咀嚼良好者の増加	基準値	実績値	目標値		
		H22	H24	H34		
			51.6%		80.0%	
21	定期検診を受ける者の増加	基準値	実績値	目標値		
		H23	H24	H34		
			25.4%		65.0%	
22	口の健康と喫煙の関係について知っている者の増加	基準値	実績値	目標値		
		H23	H24	H34		
			29.5%		70.0%	

1 主な取り組み状況等

《行政》

	主な取り組み	取り組み状況
(1)	ふれあい出前講座	むし歯や歯周病予防等、口の健康について情報を発信。 各区役所保健子ども課 (4回 130人) (生涯学習推進課)
(2)	歯科健康教室(8020教室)	地域住民を対象とした健康教室を実施。(89回 2,468人) (各区保健子ども課)
		医療関係の学生等に、歯科健診・相談や歯と口腔の健康づくりの啓発を実施。 (25回 96人) (各区保健子ども課)
(3)	CKD予防教室	CKD(慢性腎臓病)の予防教室時に歯科指導の実施。(5回 130人) (中央・南区保健子ども課)
(4)	歯たちの健診事業	大学の学園祭等で大学生を対象とした歯たちの健診を実施。(1回 103人) (健康づくり推進課)

(5)	口腔衛生指導	障がい者等の通院患者に対し、口腔衛生指導を実施。 (市民病院)
(6)	その他イベント等 各区独自の取組み	「東区区民交流会」において、歯科相談を実施。(72人) (東区保健子ども課)

《関係団体・機関》

	関係機関・団体名	取り組み状況
(1)	熊本市医師会	市医師会ヘルスケアセンター主催の市民対象の健康教室講座において、歯科医師を講師に招き、講演会を開催 参加者(72人)
(2)	熊本県看護協会	<ul style="list-style-type: none"> ・「まちの保健室」における歯科健康相談の実施。 ・訪問看護研修会等において口腔ケア研修を開催。
(3)	熊本県歯科衛生士会	健軍まちなか図書館歯科相談の実施。(12回 60人)

2 上記以外のH25年度の取り組み予定

《行政》

H25取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・大学生を対象とした歯たちの健診において普及啓発を図る。(健康づくり推進課) ・CKD予防教室対象者への歯科健康教育の拡大。(東区、北区保健子ども課) ・校区単位の健康まちづくりの取組みの健康イベント等において、歯科相談コーナーや歯周疾患予防コーナーを設置する等、歯科保健指導を実施。(中央区、西区、南区、北区保健子ども課)
---------	--

《関係団体・機関》

H25取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・「まちの保健室」事業及び口腔ケア研修の継続。(熊本県看護協会)
---------	--

1 各ライフステージにおける対策の推進

取り組み項目		(6) 高齢期			
指標項目	23	80歳で20歯以上の自分の歯を有する者(8020達成)の増加	基準値	実績値	目標値
			H23	H24	H34
	38.3%		60.0%		
24	介護老人福祉施設・介護老人保健施設での定期的な歯科検診実施率の増加	基準値	実績値	目標値	
		H24	H24	H34	
		78.9%	78.9%	100.0%	

1 主な取り組み状況等

《行政》

	主な取り組み	取り組み状況
(1)	アンケートの実施	高齢者施設等での歯科健診の現状把握のため、施設を対象にアンケート調査を実施。(57施設) (健康づくり推進課)
(2)	8020表彰	満80歳以上で自分の歯を20本以上有する市民を表彰する8020表彰を実施。 (表彰 91人) (健康づくり推進課)
(3)	歯科健康教室(8020教室)	地域の高齢者サロン等で歯科健康教室の実施。(歯周病予防等) (57回 1,068人) (各区保健子ども課)
(4)	介護予防事業の拡大	生活機能評価の指標となる「基本チェックリスト」にて、口腔機能に課題がみられる高齢者を適切に把握し、通所による口腔機能向上プログラムを実施。(月1回・3ヶ月)(実施場所 11箇所)(参加者 417人) (高齢介護福祉課)
(5)	ふれあい出前講座	むし歯や歯周病予防等、口の健康について情報を発信。 ・各区役所保健子ども課 (2回 70人) ・IOBスポーツ推進事業団 (2回 86人) (生涯学習推進課)

《関係団体・機関》

	関係機関・団体名	取り組み状況
(1)	熊本県歯科衛生士会	校区福祉ネットワークとの連携により健口講座を開催(1回)。 内容:講話、健口体操等 対象者:地域の高齢者(参加者 20人)
(2)	熊本市地域包括支援センター連絡協議会	・通所型介護予防事業(わくわくシニアクラブ)での口腔機能向上事業への参加支援を実施。 ・家族介護者教室や老人会・地域サロン・各種の集会等での口腔機能についてのふれあい出前講座の開催支援。 ・地域ケア会議開催による歯科医師や歯科衛生士との連携を図ることでよりよい関係を構築している。(多職種連携)

2 上記以外のH25年度の取り組み予定

《行政》

H25取り組み	<ul style="list-style-type: none">・校区単位の健康まちづくりの取り組みや8020推進員活動の中で口腔機能向上を図るとともに、8020表彰事業の啓発を実施。(北区保健子ども課)・チャレンジ協働事業において、高齢になっても美味しく食べ、はっきり話せるような医療関係者や行政で高齢者への口腔ケアを含む健康マニュアルを作成。(中央区保健子ども課)
---------	---

《関係団体・機関》

H25取り組み	<ul style="list-style-type: none">・8020表彰対象者の積極的な推薦(熊本市歯科医師会)・高齢者対象の出前講座で食後の歯みがき、うがいの大切さについて啓発を実施。(熊本市食生活改善推進員協議会)
---------	---

2 歯と口腔の健康づくりを支え・守るための環境づくり

取り組み項目		(1) 歯と口腔の健康づくりを支え・守るための環境づくり			
指標項目	25	障がい児(者)の種別毎の受入歯科医療施設の増加	基準値	実績値	目標値
			H23	H24	H34
	26	障がい児(者)入所施設での定期的な歯科検診実施率の増加	65歯科医療施設	/	増加
			基準値		実績値
			H24	H24	H34
			88.9%	88.9%	100.0%
27	8020推進員の育成数(累計)	基準値	実績値	目標値	
		H24	H24	H34	
		638人	638人	1,000人	

1 主な取り組み状況等

《行政》

主な取り組み		取り組み状況
(1)	アンケートの実施	障がい児(者)入所施設での定期的な歯科検診実施に向けて、市障がい(児)者施設へのアンケート調査を実施。 アンケート実施日(平成24年10月) アンケート対象施設(18施設) (健康づくり推進課)
(2)	歯っぴー事業	障がい児及び発達に不安のある未就学児や子ども発達支援センターが発行する「歯の健康手帳」を保持する未就学児を対象としたむし歯予防(歯っぴー)事業の実施。(28回 181人) (各区保健子ども課)
(3)	児童発達支援	児童発達支援サービスを利用中の歯科相談の実施。中央区(6回 42人)西区(6回 38人)北区(3回 21人) (各区保健子ども課)
(4)	障がい者施設での口腔ケア研修会	障がい者入所施設からの依頼により、施設職員に対して口腔ケアの必要性や口腔機能に関する研修を実施(2回 33人) (南区保健子ども課)
(5)	8020推進員育成事業	8020推進員育成講座を実施し、8020推進員を育成。 育成講座開催数(各区4回 78人) (各区保健子ども課)
		8020推進員育成講座受講生及び8020推進員を対象に、8020推進員の知識と技能向上を図ることを目的とした合同研修会を実施。(1回 118人) (健康づくり推進課)
(6)	8020推進員地域活動支援事業	8020推進員に口腔ケアの方法や歯周疾患予防のアドバイス等を行い、地域での歯と口腔の健康づくり活動の支援を実施。(295回 1,795人) (各区保健子ども課)
		8020推進員育成講座受講生及び8020健康づくりの会会員等を対象に知識と技能向上及び連携を図ることを目的としたスキルアップ研修会を実施。(1回 41人) (南区保健子ども課)

(7)	地域歯科保健研修会	障がい児(者)の歯科診療等の環境づくりのため、歯科保健医療従事者を対象に地域歯科保健研修会を開催。(1回 60人) (健康づくり推進課)
(8)	市民健口講座	歯科疾患の成り立ちや予防法等についての講演会を開催。(1回 88人) (健康づくり推進課)
(9)	歯の衛生週間事業	【歯っぴーキッズ】市民の歯科保健意識の向上を図るため、歯の衛生週間の一環として歯科保健に関する啓発イベントを開催。 場所:子ども文化会館 (来場者 181人) (健康づくり推進課)
		【歯の祭典】歯と口腔の健康及び8020運動の普及啓発を図るためアンケート等を実施。 場所:ウエルパルクまもと (1回 183人) (健康づくり推進課)
		【食と健康フェア】わくわく江津湖フェスタの一環として、食と健康づくりをテーマとしたイベント会場で歯と口の健康に関する普及啓発活動を8020推進員と共同で実施。8020クイズ、フッ化物洗口体験を実施。(2日間 821人) (健康づくり推進課)
(10)	校区単位の健康まちづくり	校区単位の健康まちづくりの取組みの健康イベント等において、歯科相談コーナーやフッ化物洗口体験コーナーを設置するなど、歯科保健指導を実施。 (20回 1,237人) (中央区・西区・南区・北区保健子ども課)
		健康まちづくりプロジェクト会議に出席し、歯科保健に関する情報を提供。 (西区保健子ども課 5回、南区保健子ども課11回)
(11)	障がい児等の歯科治療	・障がい児等に対し、全身麻酔下での歯科治療を実施。 ・障がい児及び心疾患等(以下「障がい児等」という。)の小児外科通院患者に対し、口腔衛生指導、フッ素塗布を実施。 (市民病院)
(12)	その他イベント等 各区独自の取組み	【健軍商店街イベント】健軍・農村地域間交流フェスティバル&健康フェアにおいて、歯科関係団体等と協力して歯と口腔についての啓発等を実施。 (1回 400人) (東区保健子ども課)
		【障がい者施設での口腔ケア研修会】障がい者入所施設からの依頼により、施設職員に対して口腔ケアの必要性や口腔機能に関する研修を実施。 (2回 33人) (南区保健子ども課)
		【富合健康の里フェスティバル】歯科健康相談及びフッ化物塗布体験、だ液PHテスト等を実施し、歯科保健に関する啓発を実施。(1回 194人) (南区保健子ども課)
		【中央区健康のつどい】講演会、歯科相談、8020推進員による口腔機能向上を実施。開催回数(1回/年) 参加者:歯科相談(33人)、口腔機能向上(113人) (中央区保健子ども課)

《関係団体・機関》

	関係機関・団体名	取り組み状況
(1)	熊本市歯科医師会	<ul style="list-style-type: none"> ・歯の祭典を実施。場所:ウエルパルクまもと（来場者数 1,104人） ・歯っぴーキッズにおいて、歯科健診・相談、口臭測定を実施。(111人) ・健軍フェスタにて8020推進員と協働して歯と口腔についての啓発を実施。 ・地域コミュニティーセンターにて地域住民向けに歯科保健の講演を実施。(2回 40人)
(2)	熊本県歯科衛生士会	<ul style="list-style-type: none"> ・歯の祭典において、歯科衛生士会コーナーを設置し、歯科疾患予防や口腔機能低下の予防に関する啓発を実施。(567人) ・健康フェスティバルで歯科疾患、口腔機能低下予防等について啓発。(1回 384人) ・シティエフエム健康サロンで、歯や口の健康づくり等について啓発。(2回)
(3)	熊本市8020健康づくりの会	<ul style="list-style-type: none"> ・歯と口腔の健康づくりの情報を発信するため地域での啓発活動を実施(活動回数 355回 啓発人数 16,518人) ・歯の祭典において、8020推進員の啓発と歯のクイズを実施。(183人) ・歯っぴーキッズにおいて、フッ化物洗口体験等を実施。(64人) ・健軍フェスタにて歯と口腔について啓発を実施。 ・食と健康フェアにて8020クイズを実施(821人)（東支部・南支部）
		<ul style="list-style-type: none"> ・介護予防、認知症防止と口腔ケアについて講演会を開催(1回 140人) ・口腔機能の維持の重要性の啓発と口の健康カルタ、ストローゲーム等地域での活用に関する研修を実施(1回 62人) <p style="text-align: right;">(中央支部)</p>

2 上記以外のH25年度の取り組み予定

《行政》

H25取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども文化会館で開催してきた「歯っぴーキッズ」について、効果的に広く市民に啓発できるように「食と健康フェア」の中で実施。(健康づくり推進課) ・歯科保健医療従事者等への障がい児(者)への理解促進のため、研修会を開催。(健康づくり推進課) ・障がい者入所施設での口腔ケア等の歯科健康教室の実施。(南区保健子ども課) ・南区いきいき暮らしフェスタを南区役所一帯で開催し、歯科保健に関する啓発の実施。(南区保健子ども課) ・東区区民まつりで歯科保健に関する啓発の実施。(東区保健子ども課) ・校区単位の健康まちづくりの取組みの中で歯と口腔保健、8020推進等について啓発。(中央区保健子ども課) ・食生活改善推進員や介護予防サポーター等の健康サポーターに対し、歯と口腔保健について啓発。(中央区保健子ども課)
---------	--

《関係団体・機関》

H25取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・介護福祉士会で歯科保健講話を実施し、フッ化物洗口についても啓発を実施。歯科保健の推進に向けた勉強会を実施。(熊本市歯科医師会) ・障がいのある方とその家族向けの歯科に関する研修会を開催。(熊本市手をつなぐ育成会) ・口腔ケアの正しい知識を得るため、食生活改善推進員全体研修会時や区役所単位で勉強会を開催。(熊本市食生活改善推進員協議会) ・8020推進員の全校区での育成に向けた啓発を実施。(熊本市8020健康づくりの会)
---------	---